くすりのしおり

注射剤

2023年01月作成

|  |
| --- |
| 薬には効果（ベネフィット）だけでなく副作用（リスク）があります。副作用をなるべく抑え、効果を最大限に引き出すことが大切です。そのために、この薬を使用される患者さんの理解と協力が必要です。 |
| **製品名:ラスリテック点滴静注用7.5mg****主成分:**ラスブリカーゼ（遺伝子組換え）(Rasburicase (genetical recombination))**剤形:**注射剤**シート記載など:** |  |
| **この薬の作用と効果について**体内で尿酸を分解し、血液中の尿酸の量を低下させます。通常、がん化学療法に伴う高尿酸血症の予防に用いられます。 |
| **次のような方は注意が必要な場合があります。必ず担当の医師や薬剤師に伝えてください。**・以前に薬や食べ物で、かゆみ、発疹などのアレルギー症状が出たことがある。グルコース-6-リン酸脱水素酵素（G6PD）が欠損している、赤血球酵素異常がある。・妊娠または授乳中・他に薬などを使っている（お互いに作用を強めたり、弱めたりする可能性もありますので、他に使用中の一般用医薬品や食品も含めて注意してください）。 |
| **用法・用量（この薬の使い方）**・**あなたの用法・用量は((**:医療担当者記入**))**・通常、1日1回、静脈内に点滴で注射します。最大7日間注射しますが、効果を見ながら使用期間を決めていきます。 |
| **生活上の注意** |
| **この薬を使ったあと気をつけていただくこと（副作用）**主な副作用として、アレルギー反応、吐き気、嘔吐、発熱などが報告されています。このような症状に気づいたら、担当の医師または薬剤師に相談してください。**まれに下記のような症状があらわれ、[　]内に示した副作用の初期症状である可能性があります。****このような場合には、使用をやめて、すぐに医師の診療を受けてください。**・ふらつき、呼吸困難、発疹 [ショック、アナフィラキシー]・からだがだるい、立ちくらみ、褐色尿 [溶血性貧血]・顔色が悪い、からだがだるい、頭が重い [メトヘモグロビン血症]**以上の副作用はすべてを記載したものではありません。上記以外でも気になる症状が出た場合は、医師または薬剤師に相談してください。** |
| **保管方法 その他** |
| **医療担当者記入欄** 　　　　　　　　年　　　月　　　日 |

より詳細な情報を望まれる場合は、担当の医師または薬剤師におたずねください。また、医療関係者向けの「添付文書情報」が医薬品医療機器総合機構のホームページに掲載されています。